

脳卒中救急搬送体制に関する医療機関対象調査(事務局案)

【背景】

平成 21 年 3 月 9 日に東京都脳卒中救急搬送体制を開始して 1 年を経過するにあたり、この間の成果を取り急ぎ整理し、本体制から得られたメリットを確認・促進することが求められる。

【目的】

救急隊による搬送データだけでなく医療機関対象の調査を行い、下記について評価検証を行なう。

- (1) 救急隊による脳卒中疑いの有無判断の状況
- (2) 脳卒中患者の救急搬送状況
- (3) 脳卒中急性期医療提供の状況

その第一弾として、対象事案を絞って調査し、その実施状況を踏まえ、対象を拡大した本格的な調査について検討する。

【第一弾調査実施イメージ】

- (1) 対象医療機関：東京都脳卒中急性期医療機関
- (2) 対象事案：救急隊が搬送した事案で、「脳卒中発症疑い」の事案に限定
- (3) 調査形式：前向き (prospective)
- (4) 調査期間：1 週間程度
- (5) 調査様式：ペーパー 1 枚
 - 左側半分は救急隊が記入、右側半分は医療機関が記入
 - ・救急隊記入項目 (覚知時刻、病院到着時刻、おもな脳卒中疑い症状、重症度分類)
 - ・医療機関記入項目 (発症日時、t - PA 治療の有無、脳外科手術の有無 (院内・院外)、確定診断、1 週間後の転帰 (治癒・軽快・転院・死亡)

実施に向けて、評価検証部会、協議会委員の意見を伺いながら、事務局で取りまとめる。

【調査実施までのスケジュール】

- ・ 12 月中旬・・・調査方法 (様式、医療機関への周知、回収方法、集計方法 等) について、事務局案を作成 (消防庁、評価検証部会委員と調整)
- ・ 1 月中旬・・・評価検証部会を経て最終案を決定し、協議会委員へメール等で諮る。
- ・ 2 月中旬・・・様式確定後、医療機関、救急隊への周知を十分に行いながら調査を実施。
- ・ 2 月下旬から 3 月上旬・・・調査票の回収。
- ・ 3 月中旬・・・調査票の集計。
- ・ 3 月下旬・・・速報値の発表。